

基本計画（施策評価シート）

基本構想	06	【協働・行政経営】
政 策	主	01 全ての主体が参加し、協働するまちづくり
	副	—
施 策	01	協働によるまちづくりを推進します
所 管	010100	総務部・企画課
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—

◆現状と課題

「小諸市自治基本条例」が市民の中へ十分に浸透しておらず、市民活動団体や区の活動についても、参加者の減少や高齢化、固定化が進んでいる現状にある。「小諸市自治基本条例」の理念である「参加と協働のまちづくり」への市民の理解を深め、その実践としての活動を活発にするかが課題である。

◆方 針

目 的	優先順位
自治基本条例の理念である「協働による市民主体のまちづくり」を推進するため、市民や関係者の理解を深め、自発的で主体的な活動を活発にする。	—

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
①小諸市の自治の最高規範である「小諸市自治基本条例」が市民の中に浸透することにより、市民等が条例の理念を理解し、市民活動が活発に行われている状態。 ②区や市民活動団体等が自発的で主体的な公共活動を行うにあたり、適切な支援を受けられる状態。
設定理由
①「小諸市自治基本条例」が市民の中に浸透することにより、市民等が条例の理念を理解し、実践されていれば、条例の理念である協働による市民主体のまちづくりが推進されるから。 ②区や市民活動団体等が自発的で主体的な公共活動を行うにあたり、適切な支援を受けられるようになっていれば、それぞれの主体が役割と責任を自覚し、特性を生かしながら、まちづくりに参画することが可能になるから。

◆実績

平成29年度 実績					評価点	—
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長会との連携や地域職員連絡会・地区担当職員への働きかけにより、「小諸市自治基本条例」の市民主体のまちづくりを推進した。 ・ 小諸キャンパス構想の推進、市民活動団体への支援、ぼらせん拠点機能の充実等により、さまざまな主体の参加と協働によるまちづくりを進めた。 						

◆成果指標（アウトカム）

・ 目標値の計画と達成状況

指標名	小諸市自治基本条例があることを知っている市民						
設定理由	あらゆる主体による協働を理念とする条例の認知度を高めたいから。						
算式						単位	%
目標値 (公表)	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	15.6	計画	19.2	22.8	26.4	30	
		実績	14.4	13			
指標名	市民参加型の会議等に参加したいと思う市民						
設定理由	市民参加型の会議に参加したくない割合が半数を超えている現状であることから、適切な会議手法等の実施により、市民の参加意欲を高めたいから。						
算式						単位	%
目標値 (公表)	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	25.8	計画	26.85	27.9	28.95	30	
		実績	24.4	26			
指標名	区等で開催される行事や活動に参加したいと思う市民						
設定理由	参加者が高齢化・固定化している現状において、特に若い年代での参加意欲を高めたいから。						
算式						単位	%
目標値 (公表)	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	42.4	計画	44.3	46.2	48.1	50	
		実績	42.9	42.6			

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・ 「小諸市自治基本条例」の市民主体のまちづくりの理念の下、第5次基本構想で定めた「めざす地域の姿」の実現に向けて、区長会との連携や地域職員連絡会・地区担当職員への働きかけを進める。 ・ さまざまな主体の参加と協働によるまちづくりを進めるために、小諸キャンパス構想の推進、市民活動団体への支援、ぼらせん拠点機能の充実等を図る。 						
--	--	--	--	--	--	--

◆個別計画

市民活動支援・推進のためのアクションプラン						

◆特記事項

--	--	--	--	--	--	--

事務事業名	3798 市民協働推進事業	施策内順位 1/4
所管	010110 総務部・企画課・市民協働推進係	
事務事業名	289 市民活動支援事業	施策内順位 2/4
所管	010110 総務部・企画課・市民協働推進係	
事務事業名	7667 各種団体連携事業	施策内順位 3/4
所管	010110 総務部・企画課・市民協働推進係	
事務事業名	36 表彰事業	施策内順位 4/4
所管	010150 総務部・企画課・秘書係	

基本計画（施策評価シート）

基本構想	06	【協働・行政経営】
政 策	主	01 全ての主体が参加し、協働するまちづくり
	副	—
施 策	02	行政マネジメントシステムの継続的な改善と円滑な運用を図ります
所 管	010100	総務部・企画課
関 連	010700	総務部・総務課
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—

◆現状と課題

第9次基本計画の策定に伴い、計画・予算・人事・評価が連携した「行政マネジメントシステム」の構築を進め、平成25年度に開始した運用の中で、各職場での自律性という点では不十分であるものの、取り組みは緩やかに定着しつつある。特に、システムとして計画と予算・決算の連動性は高まっているが、今後は自律的な取り組みの定着に向けた職員の意識向上が必要であり、実行計画と連動した新たな人事評価制度も含め、人事との連携による基盤整備が課題である。

◆方 針

目 的	優先順位
戦略的で効率的・効果的な市政経営を推進するため、その仕組みとなる「行政マネジメントシステム」のシステム自体の改善と円滑な運用を図り、継続的な事務改善により行政の生産性を向上させる。また、そのようなシステム運用の基盤として『価値前提』（理念や方針といった組織の“あるべき姿（組織が重視する価値観）”を明確にし、その実現をめざして意思決定や判断を行うという考え方）の組織風土の醸成をめざし、自ら考え、行動し、問題解決する自律した職員の育成に努める。	—

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
①総合計画を基軸とした「計画～予算～実施～評価～改善」という、いわゆるPDCAサイクルを回すマネジメントシステムが構築され、管理監督者のリーダーシップのもとで自律的に運用されている状態。 ②職場内でそれぞれの役割や思いが共有され、各職員が価値前提に基づいた住民主体の考え方で、自律的に一丸となって生き活きと働いている状態。
設定理由
①「計画～予算～実施～評価～改善」というPDCAサイクルを回すマネジメントシステムが構築され、管理監督者のリーダーシップのもとで自律的に運用されていることが、戦略的で効率的・効果的な市政経営の推進に寄与するから。 ②各職員が価値前提に基づいた住民主体の考え方で、自律的に一丸となって生き活きと働いていれば、行政マネジメントシステムの基盤となる組織風土が醸成されるから。

◆実績

平成29年度 実績					評価点	—
<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的で効率的・効果的な市政経営を推進するため、その仕組みとなる「行政マネジメントシステム」のシステム自体の改善と円滑な運用を図った。 ・行政経営の生産性を高めるために、内外からの情報収集と、庁内への指導・助言により、安定的、効率的な運用を図った。 						

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	庁内マネジメント浸透度（職員意識調査結果）					
設定理由	職員意識調査の中から組織マネジメントの浸透度に関連し、かつ、現状値が比較的劣っている5項目の平均値を指標とし、これを計画期間内に一定程度引き上げたいから。（5段階評価で数値が小さいほど高評価）					
算式						単位
目標値 （公表）	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3.057	計画 実績	3.04 3.022	3.03 3.076	3.02	3
指標名	職員の自律度（職員意識調査結果）					
設定理由	職員意識調査の中から各職員の自律に関連する項目の平均値を指標とし、これを計画期間内に一定程度引き上げたいから。（5段階評価で数値が小さいほど高評価）					
算式						単位
目標値 （公表）	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2.809	計画 実績	2.8 2.844	2.79 2.867	2.78	2.77
指標名						
設定理由						
算式						単位
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		計画 実績				

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的で効率的・効果的な市政経営を推進するため、その仕組みとなる「行政マネジメントシステム」のシステム自体の改善と円滑な運用を図る。 ・事業の廃止、統合、改善が着実にいえるよう、「小諸版カイゼン方式」の実効あるしくみを確立する。 ・担当課による公共施設総合管理計画個別実施計画の策定を支援する。 ・行政経営の生産性を高めるために、庁内システムを有効に活用するとともに、安定的、効率的な運用を図る。 						
--	--	--	--	--	--	--

◆個別計画

--

◆特記事項

--

事務事業名	85 企画費運営費	施策内順位	—
所 管	010110 総務部・企画課・市民協働推進係		
事務事業名	268 行政経営事業	施策内順位	1/6
所 管	010130 総務部・企画課・行政経営係		
事務事業名	387 庁内情報システム運用事業	施策内順位	5/6
所 管	010130 総務部・企画課・行政経営係		
事務事業名	6922 統計調査事業	施策内順位	6/6
所 管	010130 総務部・企画課・行政経営係		
事務事業名	152 秘書事務費	施策内順位	—
所 管	010150 総務部・企画課・秘書係		
事務事業名	6920 ふるさとPR事業	施策内順位	2/6
所 管	010170 総務部・企画課・情報戦略推進係		
事務事業名	3755 広報広聴事業	施策内順位	4/6
所 管	010170 総務部・企画課・情報戦略推進係		
事務事業名	436 小諸市等公平委員会特別会計繰出金	施策内順位	—
所 管	010710 総務部・総務課・総務係		
事務事業名	363 職員厚生費	施策内順位	—
所 管	010750 総務部・総務課・職員係		
事務事業名	330 職員研修費	施策内順位	3/6
所 管	010750 総務部・総務課・職員係		
事務事業名	35 会計管理事務	施策内順位	—
所 管	250130 会計管理者・出納室・会計係		
事務事業名	368 議会運営費	施策内順位	—
所 管	350105 議会事務局・議会事務局・議会事務局		
事務事業名	198 議員報酬等	施策内順位	—
所 管	350105 議会事務局・議会事務局・議会事務局		
事務事業名	301 議会事務局給与費	施策内順位	—
所 管	350105 議会事務局・議会事務局・議会事務局		
事務事業名	263 監査委員運営費	施策内順位	—
所 管	450105 監査委員事務局・監査委員事務局・監査委員事務局		

事務事業名	19 運営費	施策内順位
所管	450105 監査委員事務局・監査委員事務局・監査委員事務局	—
事務事業名	371 予備費	施策内順位
所管	450105 監査委員事務局・監査委員事務局・監査委員事務局	—
事務事業名	161 選挙管理委員会運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	162 選挙管理委員会給与費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	8263 県知事選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	8284 県議会議員選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	8298 市議会議員選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	7819 衆議院議員選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	3953 参議院議員選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—
事務事業名	5690 市長選挙運営費	施策内順位
所管	500105 選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局・選挙管理委員会事務局	—

基本計画（施策評価シート）

基本構想	06	【協働・行政経営】
政 策	主	01 全ての主体が参加し、協働するまちづくり
	副	—
施 策	03	財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます
所 管	010500	総務部・財政課
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—

◆現状と課題

懸案の大型事業は終了したが、今後も公共施設の老朽化対策などの大型事業が控えており、社会保障関係費も右肩上がりで上昇が見込まれる。その一方、歳入面は人口減少による税収減や地方交付税の減額などが見込まれ、財政規模の縮小は避けられない状況にある。現時点の財政状況は概ね良好と判断されるが、今後も健全財政を維持していくためには、財政規律の遵守と市税を中心とする自主財源の確保・強化、公共施設等総合管理計画の着実な実行が課題である。

◆方 針

目 的	優先順位	—
<p>当面の課題となっている事業や市民生活を支える財政需要に的確に対応しつつ、将来にわたり健全財政が維持できるよう「基金や市債に依存した財政構造からの回避」を最優先事項として財政規律を遵守し、長期的な視点に立った効率的・効果的な財政運営を行う。</p>		

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
<p>①財政規律を遵守した予算編成・予算執行が行われている状態。 ②「公共施設等総合管理計画」を策定し、計画に基づいた公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた取り組みが進められている状態。 ③公平・公正な入札・契約により、適正な公共調達・公共工事が実施されている状態。</p>
設定理由
<p>①財政規律を確立し、それを遵守することで健全財政が維持できるから。 ②計画を着実に進めることで、公共施設の最適化と将来の財政負担の軽減を図ることができるから。 ③適正に実施することで競争性が確保され、経費の削減と適正な施工、成果物の品質確保が図られるから。</p>

◆実績

平成29年度 実績					評価点	—
①第10次基本計画の「財政目標」を財政規律として予算編成・予算執行を実施した。 ②「公共施設等総合管理計画」の実施体制について検討した。 ③公平・公正な入札、契約により適正に公共調達・公共工事を実施した。						

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	年度末基金残高（一般会計・定額資金運用基金を除く）						
設定理由	（第10次基本計画の財政目標を準用）						
算式						単位	億円
目標値 （公表）	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	77	計画	56以上	56以上	56以上	56以上	
		実績	72	69			
指標名	年度末市債残高（一般会計・元金）						
設定理由	（第10次基本計画の財政目標を準用）						
算式						単位	億円
目標値 （公表）	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	173	計画	190以下	190以下	190以下	190以下	
		実績	175	190			
指標名	実質公債費比率						
設定理由	（第10次基本計画の財政目標を準用）						
算式						単位	%
目標値 （公表）	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	10	計画	11.5以下	11.5以下	11.5以下	11.5以下	
		実績	9.2	8.8			

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

①引き続き第10次基本計画の「財政目標」を達成するため、堅実で計画的な財政運営に努める。 ②「公共施設等総合管理計画」を確実に実行するため、システムの入力方法等について担当課へ周知する。 ③引き続き公平・公正な入札・契約を実施するとともに、入札制度や事務手続きの見直しを随時進める。						
---	--	--	--	--	--	--

◆個別計画

公共施設等総合管理計画

◆特記事項

--

事務事業名	231 財産管理費運営費	施策内順位
		2/4
所管	010510 総務部・財政課・契約財産係	
事務事業名	410 普通財産管理費	施策内順位
		4/4
所管	010510 総務部・財政課・契約財産係	
事務事業名	5628 公共施設等総合管理計画事業	施策内順位
		—
所管	010510 総務部・財政課・契約財産係	
事務事業名	411 車両管理費運営費	施策内順位
		3/4
所管	010510 総務部・財政課・契約財産係	
事務事業名	232 財政管理費運営費	施策内順位
		1/4
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	108 財政調整基金等積立金	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	3768 元金	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	3776 利子	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	172 水道企業会計負担金	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	173 過年度国県支出金返納金	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	
事務事業名	223 予備費	施策内順位
		—
所管	010530 総務部・財政課・財政係	

基本計画（施策評価シート）

基本構想	06	【協働・行政経営】
政 策	主	01 全ての主体が参加し、協働するまちづくり
	副	—
施 策	04	市税収入をはじめとする自主財源の安定的な確保を図ります
所 管	011000	総務部・税務課
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—

◆現状と課題

少子化・高齢化・人口減少の進展による税収の減少が予測されており、今後さらに高齢者や年金受給者などの経済的弱者が増えることによって滞納の増加にも繋がると懸念される状況である。

◆方 針

目 的	優先順位
財政の健全化と市民負担の公平性を確保するため、市税の自主納付の促進と納期内納付の促進に努めるとともに、納税意識の働きかけを強化する。そのような取り組みの前提として、税の意義や仕組みに対する職員の知識を高め、市民等に、課税内容についてよりわかりやすく説明できるようにし、納税に対する確かな理解を得る。また、市民の所得向上などの各種施策により、安定した自主財源である市税収入の確保を図る。	—

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
①市民等の税金の意義に対する理解が深まり、納期内納付が向上している状態。 ②職員の税制に対する専門的な知識を高める中で、市民等に一人ひとり丁寧に対応できる職員体制が構築されている状態。
設定理由
①税金の意義について納税者の理解を深め、納税に対する社会的使命感をより感じられるようにすることで、収納率が向上し、税財源の確保が図られるから。 ②職員の税制に対する専門的な知識を高め、市民等に課税内容の意義や根拠をわかりやすく丁寧に説明することで納税に対する確かな理解が生まれ、自主納付へ繋がるから。

◆実績

平成29年度 実績		評価点	—
<ul style="list-style-type: none"> ・計画の目標とする平成29年度の市税現年度収納率99.03%に対し、0.18ポイント下回った。 ・小学生の租税教室 3校、中学生向け「税の作文」24名 ・職員の税制に対する専門知識を高めるための研修 17回述べ94名 ・コールセンター 年間560回、差押え実施回数 101回、換価金額4,512,533円 ・口座振替率 49.28% 			

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	市税現年度収納率						
設定理由	自発的な納税の定着が図られることにより、収納率の向上につながるため。						
算式						単位	%
目標値 (公表)	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	98.93	計 画	98.98	99.03	99.08	99.13	
		実 績	98.9	98.85			
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		計 画					
		実 績					
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		計 画					
		実 績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ○税の意識や仕組みに対する納税者の理解を深めるため、小中学校向けの「租税教室」中学生向け「税の作文募集」を行い、租税教育の推進及び啓発活動を行う。 ○職員の税制に対する専門的な知識を高めるため、課内研修の強化を図る。 ○市民負担の公平性を確保するため、滞納者の調査及び対応を的確に行う。 ○納税者の利便性の向上と収納率の向上を図るため、口座振替の必要性について、周知を行い推進を継続する。

◆個別計画

--

◆特記事項

--

事務事業名	465 税務総務費給与費	施策内順位
所管	011010 総務部・税務課・市民税係	—
事務事業名	401 賦課徴収費運営費	施策内順位
所管	011010 総務部・税務課・市民税係	1/2
事務事業名	466 公売事業	施策内順位
所管	011010 総務部・税務課・市民税係	2/2

基本計画（施策評価シート）

基本構想	06	【協働・行政経営】
政 策	主	01 全ての主体が参加し、協働するまちづくり
	副	—
施 策	05	来庁者サービスの改善を図ります
所 管	010700	総務部・総務課
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—
関 連	—	—

◆現状と課題

平成27年9月の新庁舎供用開始以降、庁舎1階での窓口サービスの集約化を行い、来庁者サービスは改善が図られている。一方、庁舎建物の地下に市営駐車場があることから、高齢の来庁者が、駐車した場所が分からなくなった等の事例が続発した。平成29年12月には浅間南麓こもろ医療センターが開院し、更に来庁、来院者が増加し、その対応策が急務である。

◆方 針

目 的	優先順位
	—
<p>「市役所は地域で最大のサービス業」であることを全職員が意識し、庁内サービスをより効果的に提供するため、職員の接遇意識の向上やシステムの活用による業務の効率化を図るとともに、窓口業務と相談業務の充実を図る。また、市営駐車場等の利便性の向上を図る。</p>	

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
<p>①窓口で受付けした事務が、正確かつ迅速に処理でき、来庁した市民が気持ちよく目的が果たせる状態。 ②市民が不安を感じたり、トラブルにあった時に、市役所の窓口で気軽に相談ができる状態。 ③来庁・来院者が、市営駐車場から目的地（市役所、こもろ医療センター）へスムーズに往来ができる状態。</p>
設定理由
<p>①窓口で受付けした事務が、正確かつ迅速に処理でき、来庁した市民が気持ちよく目的を果たすことができれば、市民の満足度が高まるから。 ②市民が不安を感じたり、トラブルにあった時に、市役所窓口で気軽に相談ができ、必要な情報を得られることができれば、安心して生活することができるから。 ③駐車場から目的地にスムーズに移動ができれば、ストレスなく目的を達成でき、市民の満足度が高まるから。</p>

◆実績

平成29年度 実績					評価点	—
<p>①市民課窓口において、発券機を導入し、来庁者に対し受付順の明確化を図った。併せて小諸市の行事、イベント等を窓口を設置したモニターにより情報発信を行った。 また、受付窓口と発行窓口を分離するなど事務改善を実施し、サービス向上に努めた。</p> <p>②医療センターの開院に伴い、ロータリー案内看板等の設置及び交通誘導警備員を配置した。</p> <p>③地下駐車場に案内人を配置し地下駐車場から庁舎、病院までの誘導を行った。</p>						

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	市役所窓口・相談等のサービスに対する市民満足度（「不満」「やや不満」の合計）						
設定理由	市役所での窓口・相談等のサービスに不満を感じている人の割合が低くなれば、サービスの改善が図られたと考えられるから。						
算式						単位	%
目標値 (公表)	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	20.9	計画	20	18	15	12	
		実績	18.7	19.1			
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		計画					
		実績					
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・市役所が文字通り「市民のために役にたつ所」となるように、市民目線で市民に寄り添った行政サービスを心掛ける。 ・「小諸版カイゼン方式」により、絶えず事務事業の効率化を追求し、行政手続きの迅速化を図る。

◆個別計画

--

◆特記事項

--

事務事業名	151 住民情報システム運用事業	施策内順位
		2/4
所 管	010130 総務部・企画課・行政経営係	
事務事業名	45 一般管理費運営費	施策内順位
		—
所 管	010710 総務部・総務課・総務係	
事務事業名	224 一般管理費給与費	施策内順位
		—
所 管	010710 総務部・総務課・総務係	
事務事業名	46 庁舎管理費	施策内順位
		1/4
所 管	010710 総務部・総務課・総務係	
事務事業名	360 文書費	施策内順位
		3/4
所 管	010710 総務部・総務課・総務係	
事務事業名	112 国保・年金事業費運営費	施策内順位
		—
所 管	103010 民生部・市民課・国保年金係	
事務事業名	418 国保・年金事業費給与費	施策内順位
		—
所 管	103010 民生部・市民課・国保年金係	
事務事業名	179 戸籍住民基本台帳費運営費	施策内順位
		—
所 管	103030 民生部・市民課・市民係	
事務事業名	288 戸籍住民基本台帳費給与費	施策内順位
		—
所 管	103030 民生部・市民課・市民係	
事務事業名	6302 旅券発給事業	施策内順位
		—
所 管	103030 民生部・市民課・市民係	
事務事業名	419 市民相談事業	施策内順位
		4/4
所 管	103030 民生部・市民課・市民係	